

ア

ICT企業

情報通信技術を活用して、情報や知識を共有したり、伝達したりするシステムの開発やサービスの提供などを行う企業のこと。

アイデンティティ

自己同一性。まちづくりや地域づくりにおいては、まちや地域の同一性、独自性の意味で用いられる。

カ

カワド

川や用水路を洗い場として利用する水辺空間で、「せぎ板」と呼ばれる板で川や用水路の流れをせき止め、水位を上げて洗いものをする。野菜などの食物の洗いものや食器洗い、夏場の打ち水などに利用されている。

郡上市産材住宅建設等支援奨励金制度

郡上市への定住促進と郡上産材の利用拡大、市内企業の受注拡大を図るため、住宅を新築または購入する市民を対象として、市で定めた一定の要件を満たした場合に奨励金を交付する制度のこと。

クラウドファンディング

不特定多数の人が通常インターネット経由で他の人々や組織に財源の提供や協力などを行うことを指す、群衆（crowd）と資金調達（funding）を組み合わせた造語である。

建蔽率

敷地面積に対する建築面積（建坪）の割合のこと。防火上と住環境配慮目的があり、地域ごとに設定されている。

構造改革特区制度

民間企業の経済活動や地方公共団体の事業を妨げているような、実情に合わなくなった国の規制について、地域を限定して改革することにより構造改革を進め、地域を活性化させることを目的として平成14年度に創設されたもの。

コーポラティブ方式

自ら居住するための住宅を建築しようとする人たちが、組合を結成し、共同して事業計画を定め、土地の取得・建物の設計・工事発注・その他の業務を行い、住宅を取得し管理していく方式のこと。

コンパクトシティ

都市内の中心市街地、主要な交通結節点周辺等から、都市機能の集積を促進する拠点（集約拠点）を地域特性を踏まえて選択して位置付け、複数の集約拠点と都市内のその他の地域とを公共交通を基本に有機的に連携させる拠点ネットワーク型の「集約型都市構造」のこと。

サ

サスティナブル

持続可能であること。特に、地球環境を保全しつつ、持続が可能な産業や開発、社会のあり方などについていう。

サテライトオフィス

企業または団体の本拠から離れた場所に設置されたオフィスのこと。本拠を中心として、周囲を取り巻く衛星（サテライト）のような存在である意味で呼ばれる。

サブリース

又貸し、転貸のこと。不動産賃貸において使われる場合は、不動産管理会社等が転貸を目的として、オーナーから部屋などを一括で借り上げることを意味する。

シェアード・スペース

オランダの交通技術者ハンス・モンデルマンが 1980 年代に発案した都市デザインの概念のこと。標識や信号、横断歩道、中央線などをなくすことで歩行者や車の自主性を高め、アイコンタクトをしながら通行するよう促すことで、交通の安全性を高める狙いがあり、欧州で先進的に取り組まれている。

しっかい 悉皆調査

調査対象の全てについて調査を行う調査方法のこと。全数調査ともいい、サンプリング調査（標本調査）と対をなす手法である。

小水力発電

一般に 1,000kW 未満程度の比較的小規模な水力発電の総称のこと。河川、農業用水、上下水道など様々な場所において、小規模の流量・段差を活用して行う発電である。

重要伝統的建造物群保存地区

日本の文化財保護法に規定する文化財種別のひとつ。城下町・宿場町・門前町・寺内町・港町・農村・漁村などの伝統的建造物群及びこれと一体をなして歴史的風致を形成している環境を保存するため、日本の市町村が条例などにより定めた伝統的建造物群保存地区のうち、国（文部科学大臣）が文化財保護法第 144 条の規定に基づき、特に価値が高いものとして選定したものを指す。

水撃ポンプ

エンジンやモーターなどの動力を使わず、落差と水流を利用して水を高所に汲み上げる揚水装置のこと。水槌ポンプ、ウォーターハンマーポンプともいう。

水源かん養

森林の有する、雨水を吸収し、洪水を調整したり、土砂の流出や濁水を防ぐとともに良質な地下水に浄化する機能のこと（洪水緩和機能、水資源貯留機能、水質浄化機能）。

タ

低炭素・循環型社会

二酸化炭素の排出を抑制し、有限である資源を効率的に利用するとともに再生産を行って、持続可能な形で循環させながら利用していく社会のこと。

ハ

パーソナルモビリティ

先進技術を用いた立ち乗り電動二輪や町中での利用を想定した1～2人乗りの小型電動コンセプトカー等の次世代自動車の概念である。歩行と自動車やバイクといった既存移動体との中間的な乗り物であり、人が移動する際のエネルギー消費を節減しながら、短距離移動の利便性を向上するという意図のもとに、従来の自動車と一線を画した移動体として提案された。

ファブラボ (Fab Lab)

デジタルからアナログまでの多様な工作機械を備えた、実験的な市民工房のネットワークのこと。3D データをもとに、樹脂などを立体として出力する3D プリンタやレーザーカッターなどの工作機械を一般市民が気軽に利用できるようなものづくりの拠点である。

放課後子ども教室

文部科学省が推進する補助事業のひとつ。すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの居場所を設け、地域の方々の参画を得て、学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組みを推進する事業。

放課後児童クラブ

厚生労働省が推進する補助事業のひとつ。共働き家庭の児童（小学校おおむね1～3年生）を対象として、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供する取組みを推進する事業（児童福祉法第6条の2第2項に規定）。

ボトルネック

交通の分野では、踏切や相対的に赤信号時間が長い交差点、幅員減少箇所、車線減少箇所など、交通渋滞を引き起こす場所、交通の難所を指す。

水舟・水屋

湧水や山水を引き込み、木や石で作られた水槽で利用する水利用のシステムである。水受けの水槽は「水舟」、上屋付の水舟は「水屋」と呼ばれる。

水舟の水槽は2段から3段程度の箱形で形成されており、上段の水は、飲用や食物の洗い水、中段はすすぎ水、下段は洗い水と多目的な水利用に適したかたちになっている。

残飯はそのまま下の池に流れ、飼われている鯉など魚のエサとなり、水は自然に浄化されて川に流れこむという仕組みになっている。

<八幡市街地、中心市街地、旧城下町、市街地中心部の範囲>

- ①八幡市街地：用途地域内。
- ②中心市街地：八幡町島谷（愛宕町、朝日町、常盤町、川原町、乙姫町、左京町、立町、山本町、稲荷町、大坂町、日吉町、日の出町、大正町の一部）、大正町、城南町、旧城下町地区。
- ③旧城下町：柳町、職人町、鍛冶屋町、殿町、大手町、本町、肴町、桜町、新町、橋本町。
- ④市街地中心部：職人町・柳町以南、日吉町・立町・川原町通り以北、十六銀行以東、八幡小学校以西の範囲。
(柳町、職人町、鍛冶屋町、大手町、殿町、肴町、本町、日吉町、橋本町、稲荷町、大坂町、今町、新町、左京町、朝日町、常盤町、川原町、乙姫町、愛宕町)